

附属旭川小学校の紹介

北海道教育大学附属旭川小学校

1 本校の性格

- (1) 初等普通教育を行う学校である。
 - 公立小学校と同様の教育を展開する。
- (2) 教育大学の附属学校の役割である大学生や大学院生の教育実習を行う。
 - 「実習」「観察」「参加」などを通じて、教育者としての基礎を養う場である。
- (3) 新しい教育の在り方を求めて、先導的な教育研究実践を行う。
 - 教育研究会（毎年6月）や授業力向上セミナーを開催し、研究実践の成果を発表する。
- (4) 教育界の発展に寄与する。
 - 授業参観や研究相談の受入れ、教育関係機関の要請による教諭の派遣等を行う。

2 本校の目指す教育

- (1) 本校の教育目標「主体的人間の形成」
 - ～よく見、よく聞き、よく思い、心も体もたくましい人間をめざします。～
 - 思いやる子
美しいものや崇高なものに感動する心を持ち、他の考えや生き方を思いやる子
 - つくりだす子
めあてをもって意欲的に追求するとともに、創意工夫を凝らして新しいものを進んでつくりだす子
 - やりとげる子
自己の目標に向かって、強い意志と健康な体で粘り強く最後までやりとげる子

(2) 目指す学校及び教師の姿

公教育の立場を自覚し、以下の学校像、教師像を基調に、学校・地域の歴史と伝統を継承・発展させるとともに、児童及び地域の実態を踏まえた教育を推進します。



iPad の活用

<学校像>

- 児童が目を輝かせ、生き生きと学んでいる学校 (児童)
- 教師が励まし磨き合い、自己の資質・能力を高めている学校 (教師)
- 保護者や地域が、信頼している学校 (保護者)

<教師像>

- 「教学一如」を教育信念として実践する教師 (教育観)
「教えることは学ぶことである」の意味を深く理解して教育に当たる。
- 「和而励」を職場訓として組織的に行動する教師 (職員体制)
お互いのよさを認め、励まし合って学校としての教育力を高める。
- 「進取創造」を学びの基本姿勢として自己研鑽する教師 (研修姿勢)
常によりよい教育の在り方を求めて、その内容や方法を追求する。

3 P T A活動

- (1) 「楽しく学ぶP T A活動」をモットーにして活発に取り組んでいる。
- (2) 学級委員を中心とした各学級の活動が基盤になっている。

4 後援会活動

- (1) 附属旭川小学校の教育振興に寄与するため，教育活動の支援や援助活動，寄附募金活動を行っている。
- (2) 本会の会員は，会の趣旨に賛同する本校のほとんどの保護者及び卒業生の保護者である。

5 学校と家庭との連携

- (1) 学校の役割と家庭の役割の違いを明確に押さえる。
 - 学校…社会的な生活の場 (学習の仕方を学ぶ)
 - 家庭…家庭生活の場 (生活の仕方を学ぶ)
- (2) 教育効果を高めるため，同じねらいをもって指導する。
 - 挨拶，返事，整理整頓，聞く態度，交通安全及び公共の場におけるマナーなど

6 親としての心構え

- (1) 子育てを通して，自らも成長する。
 - 基本的な生活習慣の徹底と個性の重視
- (2) 基本的な倫理観を育てる。
 - 厳しさと優しさ (親の役割と真の愛情)
 - 「生きる力」の基盤 (自然，人，社会)
- (3) 担任の先生を信頼して，相談・協力する。
 - 人間関係づくりが重要



飼育活動の様子

MEMO